

「今後の金融・資本市場のあり方を考える懇談会」の設置について

平成 19 年 1 月 16 日

日本証券業協会

1. 趣 旨

本協会では、「貯蓄から投資へ」の金融の流れを加速・確実なものとするためさまざまな施策を講じてきているところであるが、投資家から信頼される市場の構築、国際競争力の強化等の観点から、今後の金融・資本市場のあり方を考え、さらに取り組むべき重要課題を検討するため、証券戦略会議の下に「今後の金融・資本市場のあり方を考える懇談会」(以下「懇談会」という。)を設置する。

2. テーマ

懇談会は、今後の金融・資本市場のあり方について議論し、例えば、次に掲げる事項など幅広い視点から課題の整理及び具体策の検討を行う。

- (1) 市場仲介機能等の適切な発揮
- (2) 金融・資本市場のインフラ整備
- (3) 金融・証券法制
- (4) 税制のあり方

3. 構 成

- (1) 懇談会は、委員 10 名程度で構成する。
- (2) 委員は、会員又はその関係機関の役職員及び有識者のうちから、証券戦略会議議長が委嘱する。

4. 運 営

- (1) 懇談会に座長及び座長代理を置く。
- (2) 座長は、必要に応じ、他の関係者の出席を求め、意見を求めることができる。
- (3) 座長は、必要に応じ、専門的観点から検討を行うためワーキング・グループを設置することができる。

5. スケジュール(予定)

平成 19 年 2 月に第 1 回を開催し、半年程度開催する。

6. 事務局

懇談会の事務局は、日本証券業協会 企画部が担当する。

以 上